

1. 入戸火砕流堆積物分布図 GIS データについて

本始良カルデラ入戸火砕流堆積物分布図には、GIS データ(Shapefile)が用意されている(表1)。GIS データには、各ユニットの凡例情報が、英語と日本語で埋め込まれている。ラインやポイントデータについては、層厚などのデータが属性表に示されている。GISソフト上で各ポリゴンの情報表示を行うことで、各火砕流堆積物の詳細情報を表示することができる。日本語の文字コードはUTF-8を使用している。座標系はJGD2000を与えている。拡張子ごとの各ファイルの内容を表2 に示した。

表1 GIS データのリスト

ファイル名	データの内容
Aira_Caldera_rim	カルデラ縁(始良カルデラ)
Aira_Tn_Ashfall_points	始良 Tn 火山灰の確認地点(入戸火砕流堆積物なし)
alluvium_terrace_fan_talus	埋立地, 干拓地, 沖積層, 段丘堆積物, 扇状地堆積物及び崖錐
Ito_ignimbrite_concealed	入戸火砕流堆積物(伏在)
Ito_ignimbrite	入戸火砕流堆積物(亀割坂角礫層を含む)
Ito_ignimbrite_limited_distribution	入戸火砕流堆積物の小規模分布
Ito_ignimbrite_MP_ML_Reference	文献による入戸火砕流堆積物中の軽石・石質岩片の最大粒径の測定地点(軽石/岩片; mm)
Ito_ignimbrite_MP_ML_GSJ	入戸火砕流堆積物中の軽石・石質岩片の最大粒径の測定地点(軽石/岩片; mm), 及び軽石の卓越方向の測定地点
Ito_reconstructed_surface_level	入戸火砕流堆積物の堆積原面高度(m)
Ito_ignimbrite_thickness	入戸火砕流堆積物層厚確認地点(ボーリングコアによる火砕流堆積物基底標高と火砕流堆積原面標高, 及び現地調査による; 層厚; m)
older_units	指宿火山及び霧島火山の一部, 阿多火砕流堆積物, 先始良カルデラ火山岩類, 加久藤火砕流堆積物, 国分層群, 北薩及び南薩火山岩類, 中新世花崗岩類, 四万十累層群等
Osumi_Pumice_Fall_contour	大隅降下軽石の等層厚線(層厚; cm)
Osumi_Pumice_Fall_points_Reference	大隅降下軽石の層厚(文献による)(cm)
Osumi_Pumice_Fall_points_GSJ	大隅降下軽石の層厚(本研究)(cm)
other_volcanoes	その他の火山体(開聞岳火山, 池田火山, 指宿火山及び霧島火山の一部等)
Sakurajima_Volcano	後カルデラ成層火山体(桜島火山)

Tarumizu_Pyroclastic_Flow	垂水火砕流堆積物
Tsumaya_limited_distribution_points	妻屋火砕流堆積物の小規模分布
Tsumaya_Pyroclastic_Flow	妻屋火砕流堆積物

表 2 拡張子とファイル内容

拡張子	説明
.shp	分布図の本体となるファイル
.shx	分布図に関するインデックス情報を格納するファイル
.prj	座標系情報を格納するファイル
.qpj	
.dbf	属性情報を格納するテーブルファイル
.cpg	文字コードの識別コードページ指定ファイル
.lyr	ArcGIS 用のスタイルファイル
.mxd	ArcGIS 用の設定ファイル
.qml	QGIS 用のスタイルファイル
.qgz	QGIS 用の設定ファイル

動作確認環境：

下記の環境での動作確認済み。

ArcGIS 10.8.1 (Windows 10 21H2, Windows 11 21H2), QGIS 3.16.14 (Windows 10 21H2, Windows 11 21H2, macOS 11.6)

2. 引用・免責事項

本 GIS データを出版物や Web サイト等で利用される場合は、適切な引用をお願いします。引用例やライセンス、免責事項は以下を参照してください。

引用例：

宝田晋治・西原 歩・星住英夫・山崎 雅・金田泰明・下司信夫 (2022) 始良カルデラ入戸火砕流堆積物分布図. 地質調査総合センター大規模火砕流分布図, no. 1, GIS データ. 産総研地質調査総合センター.

ライセンス: 政府標準利用規約 (第 2.0 版) (<https://www.gsj.jp/license>)が適用されます。

免責: 産業技術総合研究所地質調査総合センターは、本データの利用によって生じたいかなる損害にも責任を負いかねます。あくまでも、利用者の自己責任においてご利用ください。

地形図, 陰影起伏図, 傾斜量図の表示には, 国土地理院の地理院タイル (標準, 陰影起伏図, 傾斜量図)を利用しています(<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)。)